

民間金融機関との協調融資 28年度上半期は前年同期比3割増の9千8百件

1. 協調融資の実績

日本政策金融公庫は、民間金融機関の補完を旨とし、成長戦略分野等の中でも、創業や事業再生、農林漁業など民間金融機関から、より連携を求められる分野において、協調融資（注）実績を伸ばしています。

（注）同一目的の資金計画に対し、日本公庫と民間金融機関が協議を経たうえで、両者が融資（保証）を実行または決定したもの（公庫で集計したもの。両者の融資実行・決定時期が異なる場合も含む。）

平成27年度の大幅な増加（件数：前年度比141%、金額：同113%）から、さらに、平成28年度上半期においても9,814件（前年同期比127%）、3,374億円（同124%）と前年同期を大きく上回りました。

表1 分野別・機関別 協調融資実績（平成28年4月～28年9月） （単位：件・億円・%）

連携分野		都市銀行	地方銀行	第二地方銀行	信用金庫	信用組合	その他	合計	
									対前年同期比
小規模事業者（創業等）	件数	303	1,950	1,061	3,872	626	35	7,847	134
	金額	51	225	112	408	63	3	865	127
中小企業（再生等）	件数	263	740	180	323	30	24	1,560	104
	金額	407	901	174	266	37	38	1,825	117
農林漁業	件数	34	139	40	39	2	148	402	102
	金額	195	255	65	52	0.2	112	681	141
スタンドバイ・クレジット制度による海外展開	件数	2	3	0	0	0	0	5	83
	金額	1.2	0.4	0	0	0	0	1.6	48
合計	件数	602	2,832	1,281	4,234	658	207	9,814	127
	金額	656	1,383	352	727	101	154	3,374	124

2. 協調融資スキームの構築実績

日本公庫は、これまで多くの民間金融機関との業務連携を進めており、平成 28 年 9 月末時点で、493 機関と業務連携・協力にかかる覚書を締結しています。

平成 26 年度からは、連携の実効性を高めるため民間金融機関と連携・協調して融資するスキーム作りに重点的に取り組んでおり、「協調融資スキーム」（参考 1）を構築した民間金融機関数は、平成 28 年 9 月末時点で、453 機関にのぼります。

表 2-1 機関別「協調融資スキーム」の構築機関数（平成 28 年 9 月末時点）（単位：機関・%）

	都市銀行	地方銀行	第二地方銀行	信用金庫	信用組合	その他	合計
機関数	1	59	40	261	87	5	453
(参考)							
全金融機関数	4	64	41	265	(注 1) 109	—	483
業態別構築割合	25.0	92.2	97.6	98.5	79.8	—	(注 2) 92.8

(注 1) 信用組合の全金融機関数は、業域信用組合及び職域信用組合を除く。

(注 2) 業態別構築割合の合計は、「その他」を除いて算出している。

表 2-2 分野別・機関別「協調融資スキーム」の構築機関数（平成 28 年 9 月末時点）（単位：機関）

連携分野	都市銀行	地方銀行	第二地方銀行	信用金庫	信用組合	その他	合計 (注 1)
小規模事業者(創業等)	0	58	40	260	87	4	449
中小企業(再生等)	1	48	34	146	58	1	288
農林漁業	1	52	35	162	57	1	308
スタンドバイ・クレジット制度(注 2) による海外展開	0	15	19	24	1	0	59
総合(注 3)	1	54	37	184	61	1	338

(注 1) 複数の連携分野で「協調融資スキーム」を構築している機関が 338 機関あるため、連携分野ごとの機関数合計と表 2-1 で示した「協調融資スキーム」の構築機関数合計とは一致しない。

(注 2) 中小企業・小規模事業者の海外現地法人等が、日本公庫と提携する海外金融機関から現地流通通貨建て長期資金の借入を行う際、その債務を保証するために日本公庫が信用状を発行する制度。平成 25 年 10 月から、民間金融機関が日本公庫の海外ネットワークを制度インフラとして活用できるよう制度を拡充。

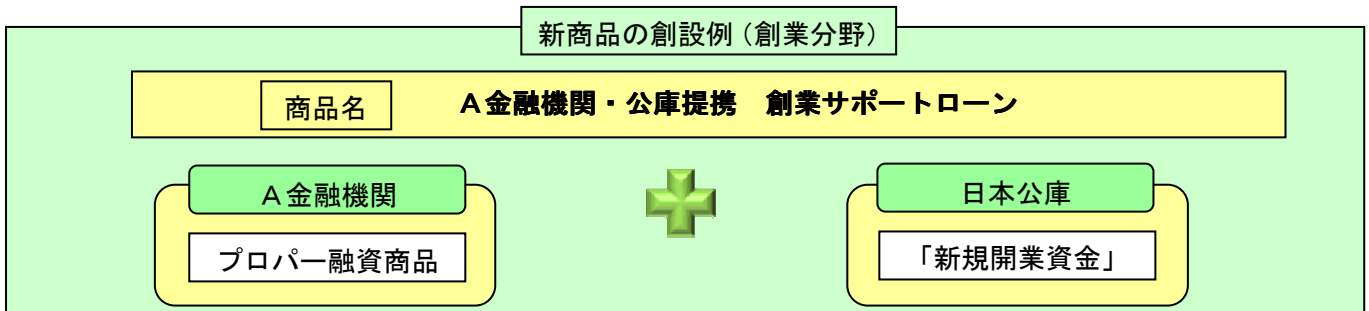
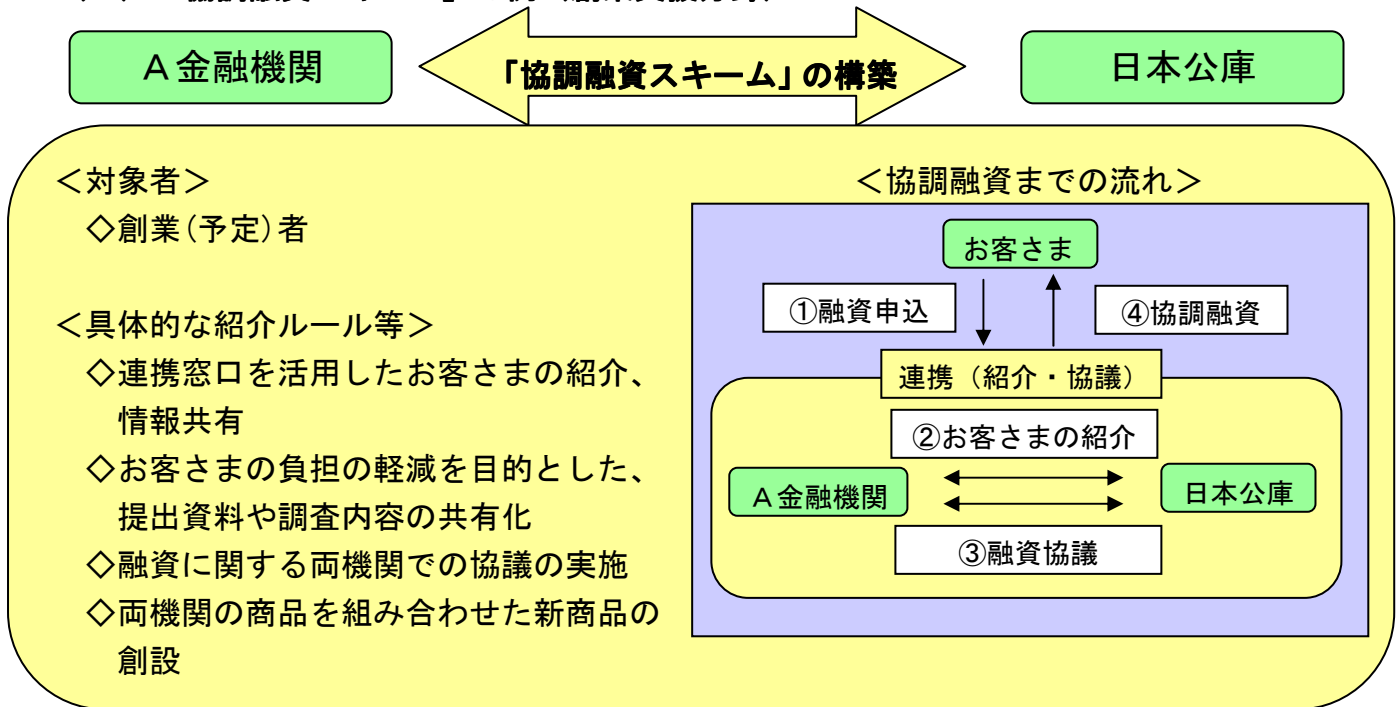
(注 3) 小規模事業者(創業等)及び中小企業(再生等)を支援するなど、複数の分野で構築したスキーム。

参考 1. 「協調融資スキーム」

協調融資として取り扱う案件の具体的な紹介ルールの取り決めがなされているもので、中にはそれぞれの機関の融資制度を組み合わせることで新商品の創設まで至っているものもあります。

平成 28 年度上半期は、創業や女性支援の分野において、全国各地の様々な業態の民間金融機関と新商品を創設しました。これまで創設した協調融資商品は、平成 28 年 9 月末時点で 40 を超えています。

(1) 「協調融資スキーム」の例（創業支援分野）



(2) 公庫と民間金融機関の融資商品を組み合わせることで新商品の主な創設事例（28 年度上半期）

構築時期	都道府県	金融機関名	新商品名	分野
28 年 4 月	富山	氷見伏木信用金庫	創業アシスト	創業
28 年 4 月	東京	第一勧業信用組合	未来へのコラボ	創業
28 年 6 月	福井	福井信用金庫	La・Motion(ラ・モーション)	女性
28 年 7 月	東京	東京三協信用金庫	さんきょうスタートアップ	創業
28 年 7 月	山形	きらやか銀行	“じもと創生創業ローン”『煌やかな未来』	創業
28 年 8 月	秋田	羽後信用金庫	創業者向けパッケージ融資商品	創業
28 年 9 月	山口	東山口信用金庫	とうしん女性起業家ローン	女性・女性創業

参考 2. 協調融資の事例

企業名	Villa della Pace(ヴィラ デラ パーチェ) 平田 明珠	所在地	石川県	業種	飲食業
連携金融機関	のと共栄信用金庫		日本公庫の 支援分野	創業	
取組みの概要	<p>・東京から石川県七尾市に移住し、イタリア料理店の創業を計画。東京の飲食店で料理長を務めるなど、これまでに培ってきた経験を活かし、地元の食材をふんだんに使ったイタリア料理店を平成 28 年 9 月にオープン。</p> <p>・「ななお創業応援カルテット」(注)が創業をサポート。のと共栄信用金庫と公庫の融資制度を組み合わせた創業サポート資金「夢 wa+(ユメワタス)」を活用して、融資を実行した。</p> <p>(注)ななお創業応援カルテットとは、のと共栄信用金庫、七尾市、七尾商工会議所及び公庫が、平成 26 年 1 月に締結した創業支援業務連携・協力に関する協定。</p>				

企業名	(株)OGB INTERNAT IONAL	所在地	兵庫県	業種	その他の食料・飲料卸売業
連携金融機関	神戸信用金庫		日本公庫の 支援分野	女性	
取組みの概要	<p>・当社は、女性経営者が代表を務める米国製のビタミン・ミネラルのサプリメント等の輸入卸売業者。近年は、葉酸やDHA等を配合した商品を中心に積極的に広告宣伝を行い、通販サイトにおいて「妊活中」の女性からの支持もあり、業容拡大を図っている。</p> <p>・公庫は、当社に対して神戸信用金庫と連携して創設した新商品「レディープレミアム」(注)を提案。「レディープレミアム」第一号案件として神戸信用金庫と協調で業容拡大のための資金を融資した。</p> <p>(注)女性経営者が事業を営む企業や女性の社会進出を支援する事業を営む企業などを対象とした商品</p>				

企業名	(有)三田農園	所在地	北海道	業種	野菜生産
連携金融機関	北海道銀行		日本公庫の 支援分野	農林漁業	
取組みの概要	<p>・人参、アスパラを中心とした野菜生産のほか農産物加工にも取り組んでいる当社は、近年高まりを見せている健康食品ニーズに応えるため、自社生産野菜の乾燥加工事業を新たに立ち上げることを計画。</p> <p>・公庫は、事業の立ち上げに必要となる生産設備機械や加工場建設に係る設備資金について、地域の農林水産業及び関連産業の育成等を目的に連携を強化している北海道銀行と、協調して融資を実行した。</p> <p>・当社の取組みは、旭川市が地方版総合戦略に掲げる「新たな分野に挑戦する地元企業や農業者の育成」に該当し、北海道産のブランド力を活用した製品の供給力が強化されるとともに、商品の差別化による新規顧客の獲得が期待される。</p>				